

【ハッ場ダム基本計画変更の主な経緯】

1967年4月	実施計画調査着手
1970年4月	建設事業着手
1986年7月10日	基本計画策定（事業費：約2,110億円、工期：2000年度）
2001年9月27日	第1回変更（事業費：約2,110億円、工期：2010年度）
2004年9月28日	第2回変更（事業費：約4,600億円、工期：2010年度）
2008年9月12日	第3回変更（事業費：約4,600億円、工期：2015年度）
2013年11月20日	第4回変更（事業費：約4,600億円、工期：2019年度）
2016年8月12日	第5回変更案（事業費：約5,320億円、工期：2019年度）

（国土交通省関東地方整備局『ハッ場ダムの建設に関する基本計画』の変更についてより）

【増額に伴う地方負担額】

茨城県	約42億円
栃木県	約1億円
群馬県	約34億円
埼玉県	約149億円
千葉県	約61億円
東京都	約136億円
藤岡市	約4億円
北千葉広域水道企業団	約7億円
印旛郡市町村圏事務組合	約11億円

（国土交通省提出資料。上記は、事業費の変更分（720億円）にハッ場ダム建設事業費に係る関係都県等の負担割合を乗じた額。ただし、関係都県等の負担額については、事業費の変更分に負担割合を乗じた額が基本となっていますが、利水分については関係省庁の国庫補助制度も活用して負担していると考えられること等から、国土交通省として正確な負担額を示すことは困難、との注釈あり）

【各地方議会の議論で出されている負担増額】

茨城県	約42億円
栃木県	約1.6億円
群馬県	約33.8億円
埼玉県	約88億円
千葉県	約63億円
東京都	約99億円

（各地方議会の議論内容から梅村事務所作成）